

<p>△産業宣教 産業人の奥義(ロマ 16:25-27)</p>	<p>△RT と TCK 伝道学 レムナントの奥義(創 37:11)</p>	<p>△核心/ RT-DAY 8 月学院福音化</p>
<p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 独立 一人で生き残る伝道者の奥義。300%(専門性と現場性とシステム)準備しなさい。 2. 私たちは霊的事実を見る。この力がある者に人が来る。 3. 成功者は隠されたことをよく見る。それが逆発想だ。 4. シナジー—すべて 私たちはすべての人を生かすのだ。 5. 多くの人が困難が来れば避けるが、私たちは危機を選択する。 6. 無競争(pre)失敗する人は、力もないのに競争をしようとする。私たちはあらかじめすべての部分に先を行っている。それが CVDIP だ。 7. 私たちは絶対に必要な再創造の働きを見る。これが当然、必然、絶対だ。 8. 皆さんは最高、サミットに行く必要がある。幼いときに霊的サミットに行くべき 9. 私たちは Nobody を訪ねて行って、神様の働きを体験 10. 多くの人が手あたり次第にするが、絶対のこと(天命、召命、使命)をしなければならない。 <p>□本論_ 24, 25, 00</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旧約時代 <ol style="list-style-type: none"> 1) 創 37:1-11 この契約の中にいたら、世界福音化の契約が具体的に示されていて、そのとおり成就 2) 出 2:1-10 母親から聞いた契約と使命、そのとおり成就 3) I サム 1:9-11 母親の祈りで生まれたサムエルに、そのとおり成就 4) I サム 16:1-13 幼いダビデに、このような契約が与えられたのだ。 5) イザ 6:13 いよいよ神様が語られる。世界を変えるのはレムナントだ。その下の根はキリストだ。 2. 新約時代 <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 17:1 会堂に行ってレムナントに「キリスト」が何の話なのか伝えた。キリストが分からなければ、霊的問題が解決できず、運命が変わらない。キリストによって世界を福音化することができる。 2) 使 18:4 「祈り」が何かを知って 24、25、永遠ということを持って行かなければならない。 3) 使 19:8 「答え」神の国のことが答えだ。これが 25 から永遠に変わる。 3. 未来時代 <ol style="list-style-type: none"> 1) ロマ 16:25 世々にわたって隠されたこと 2) ロマ 16:26 今、隠されたこと 3) ロマ 16:27 未来に隠されたこと <p>△礼拝する時や休むときに、集中して祈らなければならない。今日、WRC のために、世界の門が開かれるように、福音を妨げるすべての者の手足が縛られるように集中祈りをしよう。金土日時代は完全に個人集中時代になるべき</p>	<p>結論はレムナント伝道学、TCK 伝道学で出す。重要なことがいくつかある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7 時代 わざわいを止めることが神様がレムナントのために準備されたこと 2. 7 現場 神様が TCK のために準備されたことは TCK を活用して 7 現場を生かすこと。 3. 契約 神様は親のためには契約を与えられた。今、大人たちは契約だけ握れば良い。必ずこのことがレムナントを通して、TCK を通して起こった。 <p>レムナント、TCK に神様が与えられた重要な三つのこと。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 家族も分からないこと(創 37:1-11) 2. 国家指導者が分からないことを与えられる。 3. 現地指導者(創 41:38) <p>さらに重要なのは、現地の指導者が分からないことを与えられる。</p> <p>△親も分からないこと、イスラエルの指導者も分からないことをヨセフが分かった。さらに重要なのは、エジプトに行ったが、エジプトの王が分からないことを知っていたということだ。これを指して、神の霊の宿る者だということだ。</p> <p>△今回のリーダー修練会四つと今日の講義は逃してはならない。すべての産業人は事業をこのように(産業序論)すべきだ。伝道もこのように(産業序論)すべきだ。自分自身がメッセージと霊的なことを準備して、現場を完ぺきに分析する。そして、その日どんなシステムにするのかだ。この三つのことが合わさってこそ、キャンプが正しくなされる。神様は皆さんが祈っていただければ家族と国家指導者、現地指導者が分からない知恵を与えられる。</p> <p>△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの奥義(イザ 6:13)</p> <p>散らされた弟子たちは、どんな奥義を持たなければならないのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 以前 神様が今まで導いて来られた以前の奥義を味わう必要がある。ヨセフ、モーセ、ダビデ、エリヤ、エリシャ。ここまで流れ出たのだ。 2. 危機 その後には、大きな危機状況にあうようになる。契約を正しく流れて来たことを握れば、危機は絶対に危機になることがない。 3. 以降 さらに重要なのは、以降だ。危機を超えて神殿再建することになって。危機を超えてオリブ山とカルバリの丘、マルコの屋上の部屋で働きが起るようになる。この散らされた者たちが世界福音化をしたのだ。 	<p>□序論</p> <ol style="list-style-type: none"> ①Prayer Happiness 24 - 300% - Disciples 祈りの幸せを感じてこそ、そのときから 300%が出てくる。これを弟子と言う。24 弟子はイエス様と一緒に通った。 ②Prayer Power 25 - Throne - Evangelist 祈りの幸せ 24 をいつも味わって、重要なことと事件、現場で必ず祈りの力 25 見つけ出してこそ伝道者となる。 ③Prayer Perfect 永遠 - Worldist 祈りが完成される永遠だ。ここで世界化が出てきて、世界化される人になる。 ④Prayer Practice 24, 25, 永遠 - Transcendence 祈り一つずつ実行しなければならない。実行する 24、25、永遠でこそ、時空を超越することが起こる。 このとき Eternal Inheritance(永遠の嗣業)、Masterpiece(作品)、Legacy(遺産)が出るようになる。それこそ未来化させるの人に(Future Maker)なる。 ⑤Secret - Gen. 41:38 絶対成功しようとするれば、答えの奥義 10 を持って行かなければならない。創 41:38 で 10 個がみな出て来る。一人で生き残った奥義、独立。肉的なことに勝つ霊的事実。人々が全く見つけられない反対側の道。すべての人を生かすシナジー。この力で危機の中に、競争する必要がなくて、再創造が起こる。王よりさらに高いサミット、荒れ地で Nobody に行って。絶対的なことを見るようになる。 <p>□本論_すると聖書も見える。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①エリヤ <ol style="list-style-type: none"> 1. カルメル山で暗闇の勢力を砕いた。 2. ホレブ山でどんなことが起こったかを確認してフォーラムしてみなさい。 3. エリシャを呼んだことが最も重要なこと。 ②エリシャ 次世代 1 人出て来るとどうなったか <ol style="list-style-type: none"> 1. 天命、召命、使命 多くの人が最も危険なときに呼ばれた。これを天命、使命として握った。 2. II 列 2:9-11 さらに重要なこと、「霊の 2 倍の分を私に与えてください」 3. ドタンの町運動を展開したのだ。 ③重職者オバデヤ <ol style="list-style-type: none"> 1. 王の臣下 2. エリヤの弟子 3. 預言者 100 人を隠して養った。 ④隠された弟子 「二つのチーム」 <ol style="list-style-type: none"> 1. オバデヤの家に隠された弟子 100 人がいた。 2. I 列 19:18 7000 弟子を神様は隠したと言われた。 3. ドタンの町運動 この契約をエリヤとエリシャが受けた。それが、すなわちドタンの町運動。

<p>△区域メッセージ第 30 週 あらかじめ見る CVDIP と永遠の奥義(使 9:15、19:21、23:11、27:24)</p>	<p>△聖日 1 部 新しくなりました(Ⅱコリ 5:11-21)</p>	<p>△聖日 2 部/ 237 宣教献身礼拝 一度しかない福音の機会(Ⅱコリ 6:1-10)</p>
<p>世界から来たレムナントが何を持って行かなければならないのか □序論 7・7・7</p> <p>1. 祈り幸せ 24 -コンパス(300%) 祈りが幸せならば、祈りを知っているのだ。そうすれば、24 となる。船が航海するには常にコンパスがなければならない。それが祈りだ。そうすれば、必ず 300%の答えが出て来る。7・7・7 を正しく祈れば、祈り幸せ 24 となる。</p> <p>2. 祈り力 25 -チップ-神の国 すると祈りの力 25 が出て来る。これはまるで携帯にチップが入っていて全世界と通じることと同じだ。神の国のことが成し遂げられるのだ。</p> <p>3. 祈り完成 永遠 -世界化 祈りですべてを完成させることができる。永遠だ。永遠の契約を握った人は、必ず世界化になる。私たちの学業と産業が 237-5 千種族と合う必要があり、彼らを生かすことができなければならない。</p> <p>4. 祈り実行-時空超越 契約を握って祈って、小さいことを一つずつ実行すれば、時空を超越することが起こる。そのとき、永遠の嗣業、作品、遺産が出て来る。</p> <p>5. 祈りの答え奥義- 10 祈りの答えを受ける奥義 10 がある。これを必ず持って行かなければならない。 △絶対答えの内容は使 1:1 キリスト、方法は使 1:3 神の国、力は使 1:8 ただ聖霊だ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 絶対主権- Covenant あらかじめ見る 神様の絶対主権の中で契約を悟って、あらかじめ見た人は成功する。</p> <p>2. 絶対計画- Vision-あらかじめ持つ 神様の絶対計画が見えることをビジョンと言う。これを指して、あらかじめ持ったことだ。</p> <p>3. 絶対契約- Dream-あらかじめ味わう 神様の絶対契約が出て来ることを Dream と言う。世界福音化をあらかじめ味わうのだ。</p> <p>4. 絶対旅程- Image-あらかじめ征服 このときから、神様の創造の力で旅程に行くのに、絶対旅程が見える。行く前にすでに征服する。</p> <p>5. 絶対目標- Practice-あらかじめ成就 絶対目標が出て来ることを Practice と言う。あらかじめ成就したのだ。</p> <p>□結論</p> <p>1. やぐら-結局は、やぐらが作られて、 2. 見張り人になる。 3. 24・25・永遠の答えを味わうのだ。神様だけが時間を治めておられるので、だれも変えることはできない。問題は、すべての人に公平に与えられた 24 をどのように味わうかだ。25 は公平ではない。神様の契約を握った者に特に臨むことだ。永遠のことは作品として残る。</p>	<p>□序論_靈的 DNA を完全に变えて行きなさい(17 節) -確信、決断</p> <p>1. 正確な契約に対する確信を持って行きなさい(5 節) -聖霊を保証と与えてくださった。</p> <p>1) 確信を持ってこそ刻印、根、体質になって生かすことができる。 2) 確実な契約を握りなさい。 3) 聖霊を保証として、あなたがたの中に聖霊がおられるので、神様の宮、新しい被造物だ。</p> <p>△祈りの答え、みことば成就、伝道運動を握るので当然、答えが来始めた。</p> <p>2. 決断を下さない。それが祈りだ。</p> <p>1) 聖霊の力を体験した人ターワナメイカー、ロックフェラー、アン サリバン、ヘレン・ケラー、オナシス、シュワブ、クロスビー 2) 助け主聖霊を約束(ヨハ 14:16、26、16:13) 3) 祈り (1) 3 集中 (2) やぐらができる。 (3) キリストが語られたやぐら、旅程、道しるべが見える。</p> <p>△靈的無知、祈りと靈的力がなくて、未信者を生かすことはできない間違ったことを打ち倒すために、神様のみことばで決断した。</p> <p>□本論_味わう</p> <p>1. 聖日を逃してはならない-みことばを握って祈り、確実な答えが出て来なければならない。</p> <p>1) 公生涯 3 年-助け主聖霊を送ると約束 2) 40 日-御座の奥義 3) マルコの屋上の部屋-五旬節に聖霊の力を体験 4) みことばの流れに従って-交わりをして、パンを裂き、もっぱら祈り(使 2:42) 5) 毎日-みことばが働き(使 2:46-47) 6) 定刻祈り-世界福音化が目に見えるので、全教会信徒が定刻祈り(使 3:1) 7) 24、25、永遠</p> <p>2. 現場を逃してはならない。</p> <p>1) 使 13:1-5 聖霊の導きが完全に見える時まで待ちなさい→暗闇が崩れて総督が恵みを受けた。 2) 使 16:6-10 道がふさがったとき、祈りの中でマケドニアに→リディアに会い、悪霊につかれた者を癒やし、監獄で働きが起こった。 3) 使 19:1-7 マルコの屋上の部屋から体験→病んだ者が癒され、ローマも見なければならぬ</p> <p>3. 金土日時代と次世代を逃してはならない</p> <p>1) 使 17:1 キリストの当為性 2) 使 18:4 礼拝と祈り 3) 使 19:8 神の国-まことの祈りの答え</p> <p>□結論_未来を持って行きなさい</p> <p>1. 未来を持って行きなさい(18 節)</p> <p>1) カルバリの丘-完了した。 2) オリーブ山-絶対ミッション 3) マルコの屋上の部屋-ただ聖霊の満たし 4) アンティオキア-世界の門 5) アジア-完べきな聖霊の導き 6) マケドニア-ターニングポイント 7) ローマ</p> <p>2. ただ福音、ただ伝道だけするという決断-ただ福音だけで生かせるため</p> <p>3. 24、25、永遠-24 祈り、25 神の国のこと、永遠 確実な保証</p>	<p>恵みの時に、わたしはあなたに答え、救いの日に、あなたを助ける。見よ、今は恵みの時、今は救いの日です。一度だけの福音の機会だ。逃してはならない。</p> <p>生きて行く力を育てなさい(7.7.7 祈りが安らかに始まるべき)</p> <p>祈り幸せ 24(コンパスを持っているように 24 味わいなさい) - 300%(職業の専門性、現場性、システム)</p> <p>祈りの力 25 -神の国のことが成り立つ(チップ) -伝道者になる(人が訪ねてくる)</p> <p>祈り完成 永遠-世界化が出てくる。</p> <p>祈り実行(実践) 嗣業、作品、遺産が出て来る-時空超越の答えが来て、世界福音化</p> <p>10 の奥義が出て来る-ひとりで生き残る奥義、靈的事実、反対側に答え、みな生かすこと、危機を訪ねて行く、神様の力を知っているので無競争、再創造、サミット、荒地と Nobody に向かって行く、神様の絶対計画を見つけること</p> <p>□序論_時代の機会</p> <p>1. エジプト時代-ヨセフ、モーセ、イテロ、ラハブ 2. ベリシテ時代-ハンナとサムエル、エッサイとダビデ 3. アラム時代-エリヤ、エリシャ、オバデヤ 4. 捕虜時代-ダニエルと同僚、エステル 5. 属国時代-初代教会</p> <p>□本論</p> <p>1. 私の生涯の機会</p> <p>1) ヨハ 19:30 カルバリの丘で完了した。 2) 使 1:1、3、8 オリーブ山で神の国と聖霊の満たしを待ちなさい。 3) 使 2:9-11 この契約がマルコの屋上の部屋に臨んだのだ。私がその中にいるのだ。 4) 使 6:1-7 神様が職分を与えられたのだ。 5) 使 11:19 患難が来たようだが、生涯最高の門が開いたのだ。 使 13、16、19 機会をのがしてはならない。</p> <p>2. 教会の機会 1) 三つの庭 2) 金土日時代 3) TCK, CCK, NCK -第 3 文化圏、反対文化圏、文化圏ない所で暮らす子どもたち</p> <p>3. 世界宣教のための出会いの機会</p> <p>1) 使 8:26-40 エチオピアの宦官 2) 使 10:1-45 コルネリウス 3) 使 11:19 ステパノの患難のゆえに散らされた者が集い 4) 使 13:1-5 初めての宣教地で聖霊の導きを完べきに受けた。 使 16:6-10 マケドニア、使 19:21 ローマへ 5) ロマ 16:1-27 ロマ 16 章の人物に会うようになる。</p> <p>△無条件にだまされずに力を得なさい。生きていく力がなければならない。世の中を変える力を育てなさい。</p> <p>□結論_一度苦難を受けたが 100 年の答えを受けた。人生自体が 1000 年の答えを受けた。一生をささげたが、永遠の答えを受けた(4-10 節)。 □ロマ 16:25、26、27 世々にわたって隠されていた福音のために、皆さんにこれを与えられるのだ。だれが止めることができるだろうか。</p>